

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 石川県金沢市立安原小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒920-0376
石川県金沢市福増町北1087

E-mail yasuhara-e@kanazawa-city.ed.jp

Website

児童生徒数 男子215名 女子229名 合計444名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（児童会活動あいさつ運動）

3. 活動内容

本校は、昭和59年（1984年）に開校し33年目を迎えている。現在、全校児童は444名、教職員は34名である。

本校区は、金沢市の北西部に位置し、加賀野菜やスイカなどを栽培する金沢最大の農業地帯であるとともに、240社が集合する日本海側最大の工業団地や大規模な市営住宅を有する特徴的な地域である。

本年度ユネスコスクールの認定を受け、生活科や総合的な学習の時間を中心に地域の「もの・こと・ひと」とのつながりを意識させながら持続発展教育（ESD）の実践に取り組みました。

テーマ

地域とともに生きる ～もの・こと・ひととのつながり～

あいさつ運動

児童会活動

人と人とのつながり

児童会が呼びかけて「金沢一のあいさつ」をめざしてあいさつ運動に取り組んでいます。

児童会では毎週水曜日の朝休みに玄関であいさつ運動を行ったり、自らあいさつをすることやあいさつされたらあいさつを返す「あいさつリレー」に取り組んだりしました。また、代表委員会で呼びかけ全校にあいさつが広まるように心がけて取り組みました。伝統のある活動なので児童会を中心これからも続けていきたいと考えています。

3年生

総合的な学習

自分たちと地域の方とのつながり

3年生では、保護者の方に指導してもらって金沢スイカを学級園で、キュウリを大きな植木鉢で育てました。保護者の方が学校まで来てくださってスイカの植え方、スイカやキュウリの育て方などを教えてもらったおかげで、大きなおいしいスイカやキュウリがたくさんできて子ども達にとってはとても満足のできる活動になりました。この活動を通して地域の方とのつながりが深まったと思います。

5年生

総合的な学習

人と自然とのつながり

5年生では保護者の方に協力をしてもらって、毎年米作りをしています。ころころを使って苗を植える線を引く、田植え、稲刈りなどの活動を4月から9月にかけて行いました。5年生から「田植えはどろどろして気持ち悪かったけど最後は楽しかった。稲刈りも重たくって大変だったけどたくさんとれてよかった。」という感想がありました。できたお米は、家庭の時間の調理実習や感謝の会で炊いて食べました。この活動を通して、米作りの手順や苦労と自然からの恵みへの感謝を学ぶことができたと思います。

たてわり遠足での海岸清掃

学校行事

人と環境とのつながり

毎年10月遠足はたてわり遠足をしています。行き先は、県民海浜公園です。海浜公園へ到着した順に海岸の清掃活動をします。子供達は、海岸のゴミは、思っていたよりビニル袋や容器などがたくさんあり、びっくりしていました。みんなで拾い終わると海岸がきれいなり、とてもすっきりしたようでした。ゴミは人が捨てたものが多くみんなが気をつければきれいな海岸にできるということを実感できたと思います。今年も6年生を中心にみんなで協力して楽しくたてわり遠足ができました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）